

学校事務職員による働き方改革

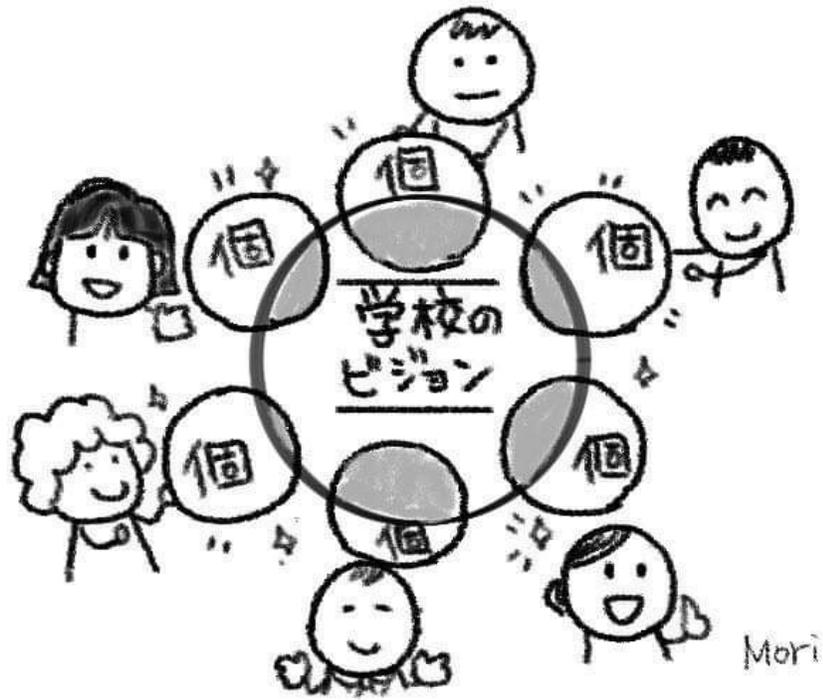


上部 充敬 (うわべ みちたか)

横浜市公立学校 学校事務職員 17年目

- ・ 財務
 - ・ 文書管理
 - ・ 就学援助等
 - ・ 給与、サービス、福利厚生関係事務
 - ・ 管財
 - ・ 営繕係
 - ・ 総括ファシリテーター
-
- ・ ワーク・ライフバランス 認定コンサルタント
 - ・ 勤務間インターバルアドバイザー
 - ・ 校内コンサルタント養成講座修了生
 - ・ 魔法の質問キッズインストラクター
 - ・ ホワイトボード・ミーティング®認定講師
 - ・ 社会教育士

大切にしたい点



子どもも
教員も
学校事務職員も
幸せ

大切にしたい点

「何のために」を考えて
働き方改革進める

まずは自分から見直す



Ex.在庫補充

自分がやることが
目的になっていた

まずは自分から見直す



Ex. 年末調整

自分が
説明することが
目的になっていた



コントロールを手放す リーダーシップを取る

教職員それぞれが
自己選択・自己決定して
自走するのが
早くて楽しく、楽になる

ファシリテーションで場づくり



Ex. 予算委員会

多様な視点で
学校に必要な予算を
教職員が議論して
決める

学校外の人材と協働して業務負担軽減



Ex.地域の障害者施設と協働

教職員のさまざまな業務を
まずは委託して、それから考える
迷ったら対話で再構築



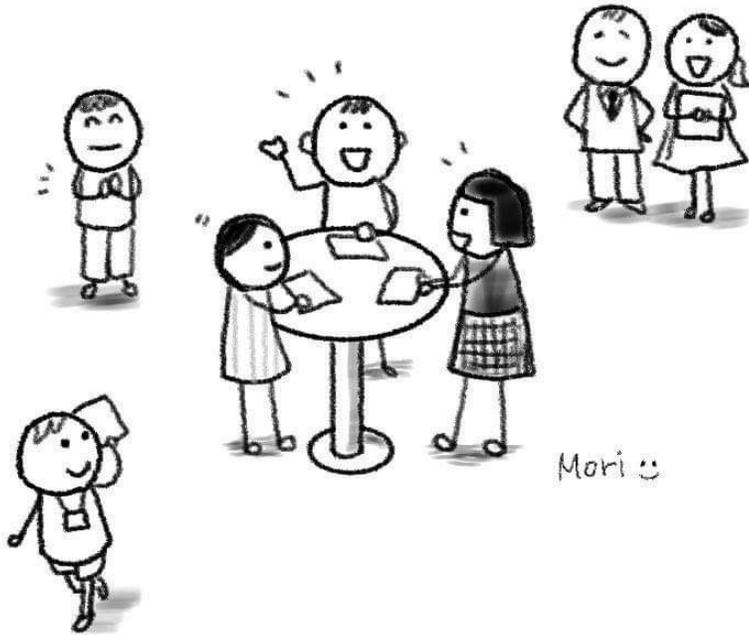
行動
&
リフレクション
&
勤務時間



「何をしたい？」
大切にしてくれる
職場土壌

働き方改革の効果や重要性

さまざまな方々と
連携・協働を通じた
チームづくり



視野が広がり
アイデア生まれる